

様式第 2 号（第 8 条関係）

審議会等会議録

会議の名称	令和7年度 第1回加須市ゼロカーボンシティ協議会
開催日時	令和7年6月2日（月） 午後1時00分から午後2時30分まで
開催場所	加須市役所 5階 505会議室
議長氏名	浅野和生
出席委員	浅野和生（会長）、有賀健高、刑部香織、斎藤清、杉沢正子、大塚利雄、坂本優太、大河内修治、伊東哲也、若山敬、金井陽一郎、佐藤政和、大和広明、瀧本吉輝
欠席委員	前田義克（副会長）、谷川拓也、藤田直樹、鈴木祐介
オブザーバー	田邊依里子（環境省関東地方環境事務所） 谷梨里菜（環境省関東地方環境事務所） 正野奈菜（環境省関東地方環境事務所） 芹澤雄久【代理】（埼玉県環境部温暖化対策課）
会議次第	1 開 会 2 委嘱状の交付 3 会長あいさつ 4 市長あいさつ 5 議 事 （1）加須市ゼロカーボンシティ推進協議会について （2）加須市地球温暖化防止実行計画（区域施策編）進行管理方法の検討について （3）令和7年度 市の各種事業実施検討案について （4）令和7年度加須市環境フォーラムの企画検討案について （5）令和7年度推進共通取組項目『食品ロス削減』取組方法案について 6 その他 ・次回会議について 7 閉 会

会議資料 の名称	【資料１】加須市ゼロカーボンシティ推進協議会 【資料２】加須市地球温暖化防止実行計画（区域施策編） 進行管理方法の検討について 【資料３】令和７年度 市の各種事業実施検討案について 【資料４】令和７年度加須市環境フォーラムの企画検討 案について 【資料５】令和７年度推進共通取組項目『食品ロス削減』 取組方法案について 【追加資料】ゼロカーボン川柳、グリーンカーテンコンテ ストについて
会議の公開又 は非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者の数	なし
説明者の 職・氏名	環境安全部環境政策課長 前田辰男
事務局職員 職・氏名	環境安全部長：増田浩之、環境政策課長：前田辰男 同課主幹：山崎幸男、同課主査：阿久津健介 騎西総合支所地域振興課主査：関口貴光 北川辺総合支所地域振興主任：中嶋裕介 大利根総合支所地域振興主任：岡田剛行
会議録の 作成方法	☒ 要点記録 ☐ 全文記録
その他必要 な事項	なし

様式第 3 号（第 8 条関係）

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
事務局	1 開 会
角田市長	2 委嘱状の交付
事務局	半数以上の委員が出席のため、加須市ゼロカーボンシティ推進協議会設置要第5条の規定による会議開催の定足数を満たしていることを報告
浅野会長	3 会長あいさつ
角田市長	4 市長あいさつ
浅野会長 (議長)	5 議事
事務局 (前田環境政策課長)	(1) 加須市ゼロカーボンシティ推進協議会について (資料1説明) (2) 加須市地球温暖化防止実行計画(区域施策編)進行管理方法の検討について (資料2説明)
	(質疑応答)
浅野会長	次回の会議の前に進行管理方法の案が送られてくるということでよろしいか。
事務局 (前田環境政策課長)	次回の会議までに、ある程度の方向性を示したいと考えている。本日の会議終了後に、ご意見があればいただければと思う。
事務局 (前田環境政策課長)	(3) 令和7年度 市の各種事業実施検討案について (資料3説明)
	(質疑応答)
浅野会長	資料3の2ページの事業者向けセミナーについて、協議会の委員の参加も可能か。
事務局 (前田環境政策課長)	参加可能である。希望があれば事務局までご連絡いただきたい。
事務局 (前田環境政策課長)	(4) 令和7年度加須市環境フォーラムの企画検討案について(資料4説明)
	(質疑応答)
浅野会長	開催日案として11/15(土)としているが、具体的な意見等を企画等に反映できる期限はいつ頃が目途か。

事務局 (前田環境政策課長)	進行管理の件と合わせて、6 月末までにご検討いただきたい。詳細については追って連絡させていただく。
佐藤委員	環境フォーラムの来場者数や世代、年齢層などのデータがあれば教えていただきたい。
事務局 (前田環境政策課長)	来場者数は令和 5 年度が 183 名、令和 6 年度が 150 名であった。親子での参加が多かった。例えば、小学生の環境学習の発表だと学校での参加であり、児童の家族が多かった。体験学習は子供や家族、表彰式や講演では、大人が多かった印象である。
浅野会長	市内のすべての小学校への周知の仕方について、どのように行っているのか。 企画案の中に、高校生による高校生のためのリサイクルとあるが、どこの高校に願うのかなど、選び方や考え方があれば教えていただきたい。
事務局 (前田環境政策課長)	小学校の周知は全域で呼びかけているが、今年度会場地の大利根地域の小中学校の参加を呼びかけていきたい。校長会を通して周知を呼びかけていきたい。 子供の発表をやってみてはとの意見もあるので、先生方の負担軽減を考えつつ、学校と相談しながら検討していきたい。 高校生のフリーマーケットは、まだ検討段階だが、参加校も含め検討していきたい。
刑部委員	今年度は大利根地区の小中学校になると思うが参加校数は今後の話し合いになるかと思う。教員の負担低減といった辺りも含めて、今後、校長会で相談させていければありがたい。
杉沢委員	フォーラムの開催は事業の中では一番大きな目玉になると思うが、参加者が 150 名前後では残念である。会場のアスタホールは、多目的ホールでも 300 人位は入る。300 人、400 人の人たちが賑い、環境を考えるイベントにしたい。著名な講師による講演会の企画ならば、多くの市民の方も参加すると思う。また、土曜日は、子供たちは習い事やスポーツクラブだったりするので、日曜日がいいと思う。
事務局 (前田環境政策課長)	日程については、改めて確認をしてみたい。 予算の範囲内で、様々な可能性を含めて、講演や環境学習団体による体験など充実した企画を進められればと考えている。
事務局 (前田環境政策課長)	(5) 令和 7 年度推進共通取組項目『食品ロス削減』取組方法案について (資料 5 説明)
	(質疑応答)
杉沢委員	セキ薬局では埼玉県の知事が自らの声で「食品ロスにご協力ください。」「食品は手前どりでお願いします。」「すぐ食べるものは十分に美味しくいただけます。」みたいなことを

	流している。啓発方法としてとても有効かと思ったので、真似してみてもどうか。
浅野会長	今の提言の件は、特に反対がなければ、市長にぜひ聞いてみていただきたい。
事務局 (前田環境政策課長)	(6) ゼロカーボン川柳、グリーンカーテンコンテストの審査について(追加資料説明)
浅野会長	グリーンカーテンコンテストについては、副賞はあったのか。
事務局	ゼロカーボン川柳と同様、副賞として絆サポート券を贈呈している。
浅野会長	昨年のスケジュールでいうと、次回会議のときには、川柳、グリーンカーテンの募集は終わっているということになるので、審査について、何かご意見、ご提言があればこの場でお願いできればと思うがいかがか。
	(意見なし。審査の協力について承諾を得る。)
事務局 (前田環境政策課長)	審査方法については、事務局である程度応募作品を絞り込み、最終的に委員の皆様方に次回の会議資料と併せて送付させていただき、次回会議の中で入賞作品を最終的に決めたいと考えている。
浅野会長	小中学校は何か募集に関わっているか。
刑部委員	小中学生が川柳を応募したかどうかは把握してない。
事務局 (前田環境政策課長)	多くの小中学生から応募があった。校長会でも呼び掛けをしていきたい。
浅野会長	学校だけが対象の話ではないので、委員の皆様にも協力いただきたい。今年度の募集について、せっかく、このような形で集まっているので、事務局から委員の皆様にも募集チラシをデータも含めて送られたらいいのではないかと。私どもの大学もポスターを貼らせていただきたいと思いますと思うがいかがか。
事務局 (前田環境政策課長)	ご協力いただければありがたい。
	6 その他
事務局 (前田環境政策課長)	第2回の協議会の日程は、10月以降を予定している。また、昨年度のアンケートの中でも意見があったが、会議の形態について、市外からお越しいただいてる委員の皆さんも多くいるので、可能な方はリモートでの参加もできるよう準備を進めていきたいのでご理解をいただければと思う。
事務局	7 閉 会

会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。

令和7年 7月 3日

署名 茂男和生